

エコアクション21 環境経営レポート

2023年度版

活動期間：2023年1月～2023年12月



2024年 5月 25日作成



ありがとうの「環」を、未来へつなぐ。

有限会社湘南カンセー
SHONAN KANSE CO.

目 次

- 1 会社概要
- 2 認証登録対象範囲
- 3 環境経営方針
- 4 環境管理実施体制
- 5 環境経営目標設定
- 6 環境経営目標の達成状況
- 7 環境経営計画書 2023年度
- 8 ①環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価
②2023年度基準の環境経営目標再設定
③次年度の環境経営目標及び環境経営計画
- 9 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、
並びに違反、訴訟などの有無
- 10 代表者による全体の評価と見直し・指示

1. 会社概要

商号	有限会社 湘南カンセー
本社所在地	神奈川県藤沢市城南2丁目2番8号（認証登録範囲）
TEL / FAX	0466-35-8695 / 0466-35-8694
茅ヶ崎事業所	神奈川県茅ヶ崎市赤羽根2866番地（認証登録範囲）
TEL / FAX	0467-54-6979 / 0467-54-7916
E-mail	info@shonankanse.com
URL	http://www.shonankanse.com
設立・創業	平成2年 11月 6日
資本金	10,000千円
売上高	683,296千円（令和5年7月決算）
主要取引銀行	横浜銀行・かながわ信用金庫
代表者	代表取締役 三浦 宏生（平成26年7月1日就任）
役員等	取締役 山崎 清（平成2年11月6日就任） 山崎 敦子（令和3年7月1日就任）
環境管理責任者	代表取締役 三浦宏生（連絡先：0467-54-6979）
連絡先担当者	小太刀 敦子（連絡先：0467-54-6979/kodachi@shonankanse.com）
廃棄物収集運搬実績	令和5年度実績 12,768 t ※資料①参照
従業員数	39名
延床面積	118.8㎡

■■■ 会社履歴 ■■■

平成2年11月	神奈川県藤沢市に有限会社 湘南カンセーを（資本金3,000千円）設立 神奈川県茅ヶ崎市に茅ヶ崎事業所を設立 茅ヶ崎市一般廃棄物収集運搬業の許可を取得
平成2年12月	神奈川県産業廃棄物収集運搬業の許可を取得 横浜市産業廃棄物収集運搬業の許可を取得
平成3年4月	藤沢市一般廃棄物収集運搬業の許可を取得
平成12年4月	相模原市産業廃棄物収集運搬業の許可を取得
平成15年10月	川崎市産業廃棄物収集運搬業の許可を取得
平成16年1月	綾瀬市一般廃棄物収集運搬の許可を取得
平成16年2月	鎌倉市一般廃棄物収集運搬の許可を取得
平成16年12月	千葉市産業廃棄物収集運搬業の許可を取得 千葉県産業廃棄物収集運搬業の許可を取得
平成18年7月	海老名市一般廃棄物収集運搬の許可を取得
平成19年6月	エコアクション2.1取得
平成20年11月	平塚市一般廃棄物収集運搬の許可を取得
平成20年11月	資本金10,000千円へ増資
平成21年7月	座間市一般廃棄物収集運搬の許可を取得
平成21年9月	寒川町一般廃棄物収集運搬の許可を取得
平成26年7月	代表取締役交代 三浦宏生取締役、代表取締役に就任
平成30年 3月	東京都産業廃棄物収集運搬業の許可を取得
平成31年 3月	海老名市・座間市 一般廃棄物許可を返納
令和6年 1月	鎌倉市 一般廃棄物許可を返納

営業品目

● 一般廃棄物及び産業廃棄物収集運搬業 ●

燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙屑
木くず、繊維くず、動植物性残さ、ゴムくず、金属くず、がれき類
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず

■ ■ ■ 一般・産業廃棄物収集運搬許可車両保有一覧表 ■ ■ ■

4tパッカー車	湘南830す136	3tパッカー車	湘南830せ140	2t キャブオーバー	湘南130ち223	
	湘南830す142		湘南830た141		湘南430て227	
3.5tパッカー車	湘南830さ125		湘南830す143		湘南430そ231	
	湘南830す128		湘南830せ144	パワーゲート 湘南400そ971		
3tパッカー車	湘南830す131	2tパッカー車	湘南830す112	2t ダンプ	湘南400す6574	
	湘南830さ129		湘南830そ112	3t ダンプ	湘南430た226	
	湘南830ち130		湘南830そ145		湘南430せ232	
	湘南830せ132	4t脱着装置付 コンテナ車	湘南100と222	軽トラ	湘南483き620	
	湘南830す133	3t脱着装置付 コンテナ車	湘南130そ225	令和6年5月現在 合計：36台		
	湘南830ま134		湘南430つ224			
	湘南830さ135		湘南430な228			
	湘南830そ137		湘南130さ229			
湘南830た138	2t脱着装置付コンテナ車	湘南430た230				
湘南830せ139	1.5t キャブオーバー	湘南430ち220				

■ ■ ■ 許可の内容 ■ ■ ■

産業廃棄物収集運搬業許可	神奈川県	第1403035795号	許可 有効期限	令和2年12月21日 令和7年12月20日
	千葉県	第1200035795号	許可 有効期限	令和2年4月1日 令和7年3月31日
	東京都	第13-00-035795号	許可 有効期限	令和5年3月23日 令和10年3月22日
一般廃棄物収集運搬業許可	藤沢市	第1号14	許可 有効期限	令和6年4月1日 令和8年3月31日
	茅ヶ崎市	第27号	許可 有効期限	令和5年7月4日 令和7年7月3日
	寒川町	第34号	許可 有効期限	令和5年7月1日 令和7年6月30日
	平塚市	第2-44号	許可 有効期限	令和6年11月25日 令和8年11月24日
	綾瀬市	第47号	許可 有効期限	令和5年7月4日 令和7年7月3日

※積み替え保管施設はなし

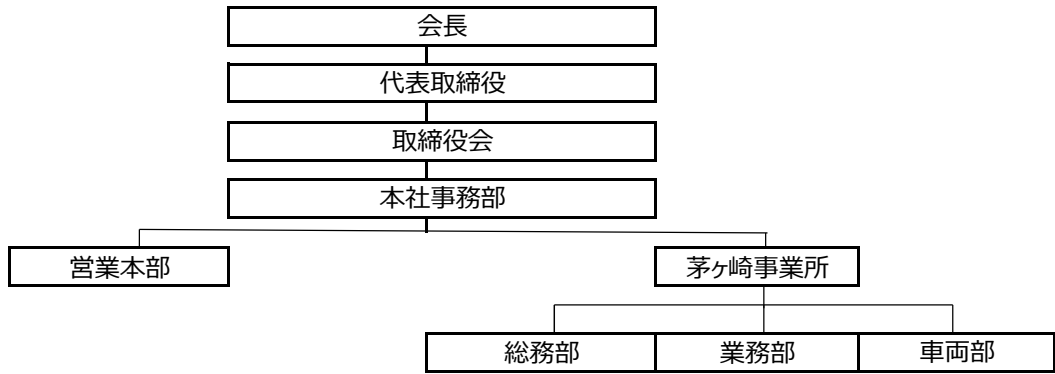
■■■ 産業廃棄物収集運搬許可書 取扱品目一覧 ■■■

	神奈川県	千葉県	東京都		
燃え殻	○	×	×		
汚泥	○	○	○		
廃油	○	○	○		
廃酸	○	○	○		
廃アルカリ	○	○	○		
廃プラスチック類	○	○	○		
紙くず	○	○	○		
木くず	○	○	○		
動植物性残さ	○	○	○		
ゴムくず	○	×	×		
金属くず	○	○	○		
ガラスくず及び陶磁器くず	○	○	○		
がれき類	○	○	○		

資料① 受託した産業廃棄物の処理量

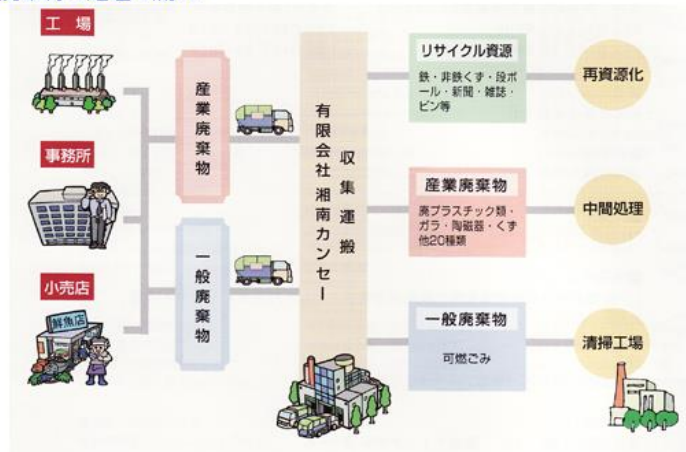
内訳		品目(t)	2020年(t)	2021年(t)	2022年(t)	2023年(t)
廃棄物排出量	一般廃棄物	可燃物	6791.2	6962.52	7521.27	7700.04
		食品残渣	23.62	37.82	20.16	40
		段ボール	749.41	830.33	841.5	862.2
		ウェス	3.6	3.6	3.78	3.6
		新聞	10.2	9	2.15	2.32
		雑誌	160.18	107.51	106.49	118.13
		シュレッダー	65.23	88.17	79.41	92.89
		特定家庭用機器	7.41	5.92	10.675	11.041
		一般廃棄物合計	7810.85	8044.87	8585.435	8830.221
	産業廃棄物	廃プラ	2033.57	1986.9	2163.93	2308.91
		金属くず	1874.73	1770.78	1714.32	1140.72
		木屑	56.03	87.26	39.01	69.88
		汚泥	24.21	24.44	12.12	51.38
		がれき類	76.96	135.49	55.98	57.45
		廃油	14.11	9.9	7.18	2.14
		ゴムくず	2.74	1.77	2.18	2.57
		繊維くず	4.05	4.85	6.37	5.95
		ガラス・陶磁器くず	85.37	75.95	77.72	43.9
		紙くず	3.93	3.8	3.6	0.39
動植物性残渣	214.9	241.29	272.97	254.31		
産業廃棄物合計	4390.6	4342.43	4355.38	3937.6		
収集運搬量合計		12201.45	12387.30	12940.82	12767.82	

組織図



産業廃棄物関係講習会の受講状況	産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会 【産業廃棄物の収集・運搬課程】 ・実施者：(財)日本産業廃棄物処理振興センター ・終了日：2022年8月25日 ・修了者数及修了証番号：1名(修了証番号第B05220129059号)
	産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会 【産業廃棄物の処分課程】 ・実施者：(財)日本産業廃棄物処理振興センター ・終了日：2022年10月4日 ・修了者数及修了証番号：1名(修了証番号第B02220217047号)
神奈川県公安委員会許可	・事務機商 第03-04号 ・金属屑商 第03-05号
その他	(1) 危険物乙種第4類 3名 (2) フォークリフト運転講習修了 18名 (3) 安全運転管理者講習修了 2名 (4) 大型自動車運転免許 8名 (5) 車両建設機械(整地)運転講習修了 2名 (6) 小型移動式クレーン運転講習修了 2名 (7) 玉掛け講習修了 5名 (8) 安全衛生教育修了 3名

廃棄物の処理の流れ



2. 認証登録対象範囲

全ての組織及び活動	
組織	茅ヶ崎事業所・営業本部
活動	一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬業

3. 環境経営方針

有限会社 湘南カンセーは、産業廃棄物及び一般廃棄物の収集運搬を業とする会社です。風光明媚な湘南の地で環境整備を業となす " 環整 " であり、または未完のものを作り上げていくという考えから名付けてあります。

当社の理念は、" 企業は人なり、人は心にあり " です。物が豊かになったからといって、必ずしも人の心が豊かになるとは限りません。心をいかに豊かにするかが重要なのです。

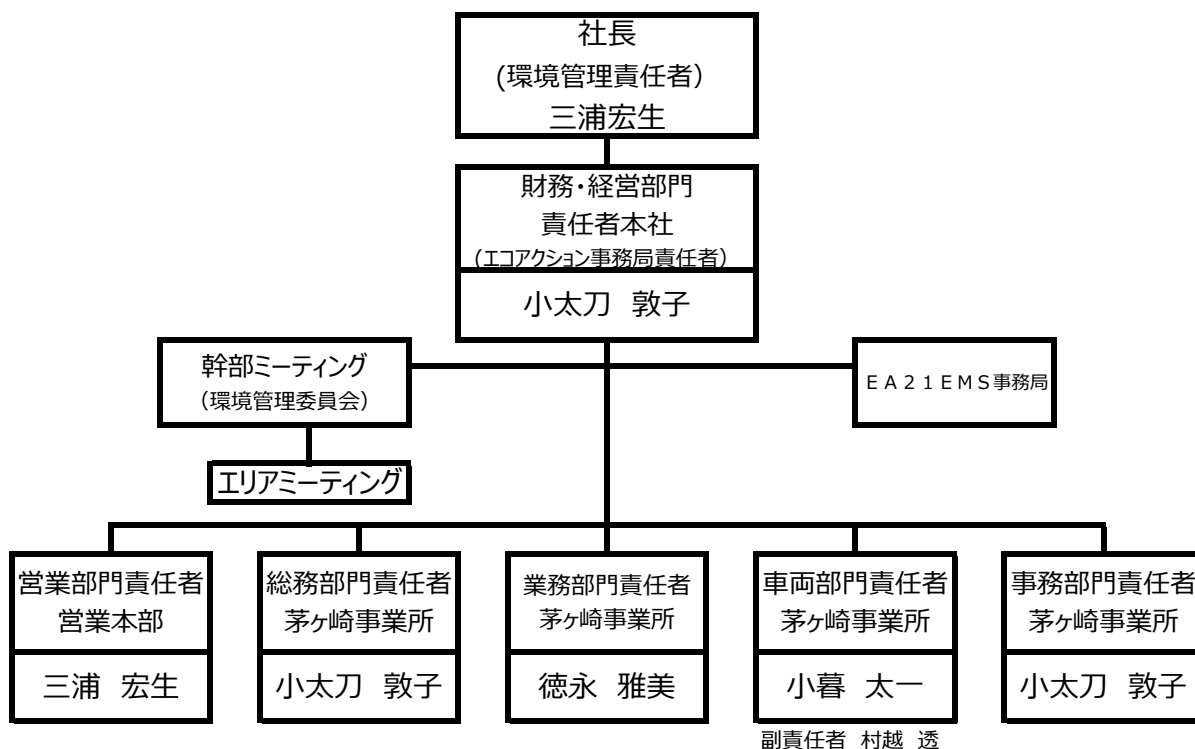
環境事業に係わる一人一人が自分の仕事に誇りを持ち、理念をもって行動をすることで、心を豊かに社会貢献をしていきます。

1. 当社は、関連ある環境法規制及び当社が同意するその他の要求事項を遵守し、お客様にとって安心して任せられる廃棄物の収集運搬に専念すると共に、環境経営の継続的改善に取り組みます。
2. 当社は次に挙げる事項を重点テーマとして、環境目的目標に設定し、見直しの仕組みを設け、全社員と共に、心豊かにこの達成に取り組みます。
 - 1) 当社は地域社会への貢献を目指し、廃棄物の収集運搬量の増加及びリサイクル率の向上を図ることによって、循環型社会の拡大に取り組みます。
 - 2) 当社は事業活動の効率化を図り、燃料消費に伴う二酸化炭素排出量の削減や電力、水使用の削減など地球環境にとってかけがえのない資源の節約に積極的に取り組みます。
3. 当社は排出事業者とのコミュニケーションを大切にし、顧客のニーズを満たして、継続的な信頼関係を築きます。
4. 当社は運送車輛や設備の維持管理に努めると共に、環境の汚染予防に取り組みます。
5. 当社はこの方針を全社員及び関連企業者に周知すると共に、社外にも公表します。

2007年月1日7日制定
2012年1月10日改定
2015年月7日1日改定
2020年月7日1日改定

有限会社 湘南カンセー
三浦 宏生

4. 環境管理実施体制



役職	責任および権限
社長	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境管理責任者の任命 2. 環境経営方針の制定 3. 環境経営システムの実施および管理に必要な資源の準備 4. 環境経営システムの定期的見直しの実施 5. 社内情報の外部公開可否決定
環境管理責任者	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境経営システムの確立、実施および維持するための処置 2. 社長に対し、環境経営システムの実績報告 3. 諮問機関である環境管理委員会の委員長として委員会の運営 4. 推進機関であるEA21EMS事務局の責任者として事務局運営 5. 環境経営システムの教育・訓練の計画・実施責任者
部門責任者	<ol style="list-style-type: none"> 1. 部門の環境経営システムの部門実施事項責任者 2. 部門実施事項の部門員への教育および活動の徹底
従業員	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境経営計画書の実施項目の遂行

5. 環境経営目標設定

目 的		基準年	目 標		
		13年目	14年目	15年目	16年目
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO2)	291704.9	基準年の 1%減 288787.85	基準年の 2%減 285870.8	基準年の 3%減 282953.75
	軽油使用量の削減 (ℓ)	109453.39	基準年の 1%減 108358.85	基準年の 2%減 107264.32	基準年の 3%減 106169.78
	電力の使用量の削減 (kWh)	13276.42	基準年の 1%減 13143.65	基準年の 2%減 13010.89	基準年の 3%減 12878.12
	* 電力会社変更 ワタミエナジー(株)⇒東京電力エナジーパートナー(2022年4月～) * 排出係数(調整後)：東京電力エナジーパートナー (0.455kg-CO2/kwh) ワタミエナジー(株) (0.492kg-CO2/kwh) * 目標数値は基準年の排出係数(調整後)に合わせる				
廃棄物排出量の削減	事務所より排出される廃棄物の削減 (t)	1.227	基準年の 1%減 1.214	基準年の 2%減 1.202	基準年の 3%減 1.190
	コピー用紙の使用量の削減 (枚)	96608	基準年の 3%減 93710	基準年の 6%減 90812	基準年の 10%減 86947
	* コピー用紙使用量の削減はメール、電子請求書の推進を期待し大幅な削減目標を設定				
水使用量の削減	上水使用量の削減 (m ³)	21.8	基準年の 現状維持	基準年の 現状維持	基準年の 現状維持
	地下水使用の取り決めの遵守	—————	遵守率 100%	遵守率 100%	遵守率 100%
	* 地下水使用量については、流量計が無く測定不能な為、水使用の管理の徹底により使用量を削減する				
受託した産業廃棄物の収集運搬・処分における環境配慮に関する項目	売上高 (万円)	57784	基準年の1%増 58361	基準年の2%増 58939	基準年の3%増 59517
	一般廃棄物収集運搬量の増加 (t)	7810.85	基準年の 1%増 7888.95	基準年の 2%増 7967.06	基準年の 3%増 8045.17
	産業廃棄物収集運搬量の増加 (t)	4390.6	基準年の 1%増 4434.5	基準年の 2%増 4478.41	基準年の 3%増 4522.31
	再生資源の回収・収集の増加 (t)	2867.16	基準年の 1%増 2895.83	基準年の 2%増 2924.5	基準年の 3%増 2953.17
	* 再生資源は金属・古紙・廃棄製品(特定家庭用機器)				

◆2020年度を基準年として目標の再設定を行いました

6. 環境経営目標の達成状況

◎ 達成 ● 未達成

目 的		目 標	実 績	結果	評価
		2023.1～12	2023.1～12		
二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO2)	2020年実績(291704.9) 3%減 (282953.75)	2020年実績 14%増 (332521.59) ※1	●	・電力使用量削減は達成、収集量増加のため削減とはならなかった ・灯油の使用料が増えた
	軽油使用量の削減 (ℓ)	2020年実績(109453.39) 3%減 (106169.78)	2020年実績 14%増 (124833.08)	●	・新規のお客様増加 ・軽油量に対し売上は1.82 →効率化はできている (2020年実績は1.89)
	電力の使用量の削減 (kWh)	2020年実績(13276.42) 3%減 (12878.12)	2020年実績 3%減 (12849)	◎	・節電努力ができた ・2023.4 2Fエアコン1台設置 ・冬は石油ストーブと併用
廃棄物量の削減	事務所より排出される廃棄物削減 (t)	2020年実績(1.227) 3%減 (1.190)	2020年実績 4%減 (1.186)	◎	・社内飲食の制限など、コロナ対策により減少した
	コピー用紙の使用量削減 (枚)	2020年実績(96608) 10%減 (86947)	2020年実績 2%増 (98086)	●	・FAX→メールへの移行はできているが社内のDX化不十分 ・前年度と比べると5%減◎
水使用量の削減	上水の使用量の削減 (m ³)	2020年実績維持 (21.8)	2020年実績 26%減 (16.3)	◎	・蛇口管理の徹底がされていた ・飲料用水の使用が減少した
	地下水使用の取り決めの遵守	遵守率 100%	遵守率 100%	◎	・蛇口管理の徹底がされていた
受託した産業廃棄物の収集運搬・処分に関する項目	売上高 (万円)	2020年実績 (57784) 3%増 (59517)	2020年実績 18%増 (68329)	◎	・新規の増加 ・料金の見直し
	一般廃棄物収集運搬量の増加 (t)	2020年実績(7810.85) 3%増 (8045.17)	2020年実績 13%増 (8830.22)	◎	・新規の増加 ・11月～廃業した他社案件を20件程度引き継ぐ
	産業廃棄物収集運搬量の増加 (t)	2020年実績(4390.6) 3%増 (4522.31)	2020年実績 11%減 (3937.6)	●	・大口取引先の収集量の減少 ・鎌倉市一般廃棄物撤退による影響
	再生資源の回収・収集の増加 (t)	2020年実績 (2867.16) 3%増 (2953.17)	2020年実績 2%減 (2811.71)	●	・大口取引先の収集量の減少 ・鎌倉市一般廃棄物撤退による影響

～備考～

※1 東京電力エナジーパートナー0.455 (kg-CO2/kwh)

～特記事項～

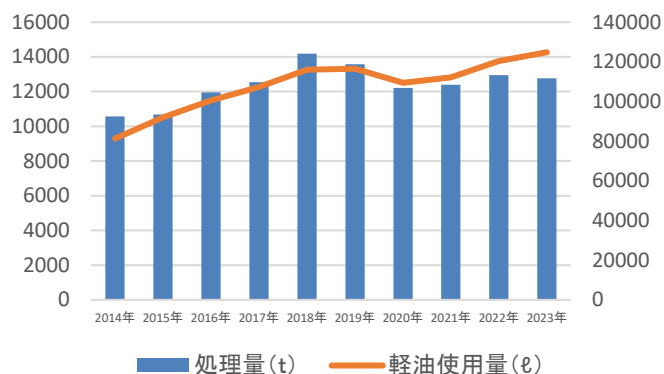
- 1 藤沢市廃棄物対策協議会が主催する、ビーチクリーン活動に参加しています ※資料③参照
- 2 藤沢市資源組合が主催するビーチクリーン活動に参加しています ※資料③参照
- 3 「ペットボトルキャップでワクチンを贈りましょう」の活動に参加しています
- 4 れんこちゃん1号機設置。ちがさき自然エネルギーネットワーク：地球温暖化防止に協賛しています
- 5 藤沢湘南台病院エコロジーガーデンのグリーンスポンサーに協賛
- 6 グリーン購入の推進・拡大
- 7 社員教育の実施
- 8 月1回幹部ミーティング実施

資料①

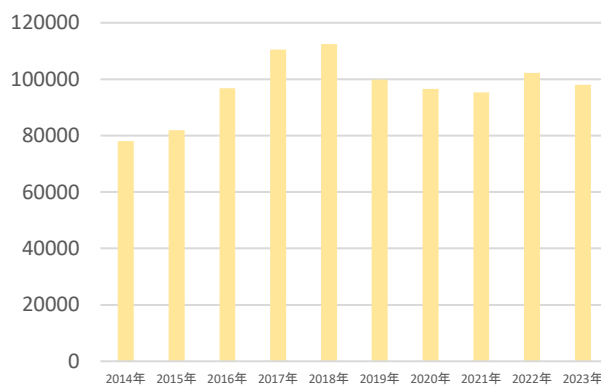
《年次推移》過去10年分

	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目	15年目	16年目	17年目
	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
処理量 (t)	10577	10675	11951	12542	14185	13572	12202	12387	12941	12768
軽油使用量 (ℓ)	81312	92030	100487	107250	116045	116486	109453	112203	120442	124833
自動車台数(台)	26	28	32	32	35	33	35	35	35	36
走行距離(km)(軽油車両)	437384	478018	518779	554847	597721	593179	565054	581274	627803	583136
従業員	34	34	34	34	34	34	34	38	38	39
コピー用紙使用量 (枚)	78015	81873	96816	110516	112485	99820	96608	95262	102224	98096
電力使用量(kWh)	20377	19853	19179	16477	13500	12938	13276	12345	11936	12849
事務所から出る可燃物 (t)	1.541	1.56	1.598	1571	1412	1390	1227	1183	1137	1186
水使用量 (m ³)	28	29	32	33	29	28	22	19	16	16.3
売上高(百万円)	427	451	499	521	527	569	577	608	652	683

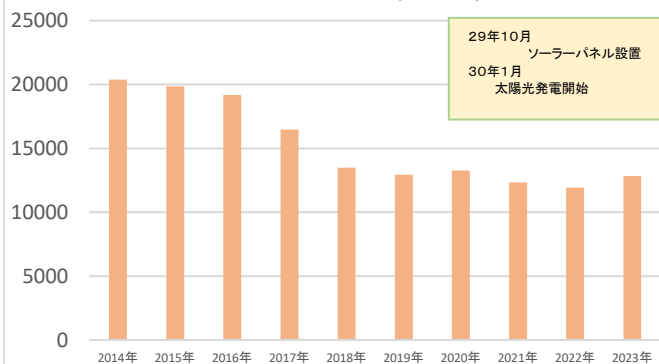
処理量・軽油使用量の推移



コピー用紙使用量 (枚)








電力使用量(kWh)



売上高(百万円)



項目	実施状況
●ウォーターサーバー設置	<p>・上水が通っていないため上水を汲みに行っていたが、安全性や夏場の水分補給を考慮しウォーターサーバーを導入</p> 
●コース会議	<p>・コース会議を定期的にエリアごとに行う 問題点の改善に努め、作業効率化を図る</p> 

項目	実施状況
●地域住民とのふれあいの場	<ul style="list-style-type: none"> ・今年も河津桜が咲きました ・赤羽根第二青少年広場で練習しているサッカーチームへ練習道具を置く場所を提供しています
●グリーン推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーン推進委員会を発足し、道路沿いに花を植えました お散歩されている方とのコミュニケーションのきっかけとなっています
●HP完成 日時：2023年9月12日	<p>★新ホームページ 2023年9月12日にリリース★</p> <p>https://www.shonankanse.com/</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会社情報が見やすくなりました ・許可証ダウンロード可能（ダウンロード時パスワード必要） ・「お知らせ」にて悪天候時の回収不可能等連絡できるようになりました ・「お問い合わせフォーム」から新規回収依頼等をメールにて受付 ・求人についてもHPから応募可能 
●ビーチクリーン活動参加	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年5月 藤沢市廃棄物対策協議会、藤沢市資源組合主催のビーチクリーン活動に参加しました 
●新型コロナウイルス対策 ～2020年から引き続き～	 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策として、マスクの着用、アルコール消毒の声掛けをし、業務終了の際、塩素系漂白剤を含ませたタオルで車内の消毒、除菌をするよう指導しました。

7. 環境経営計画書

～2023年度～

環境目的	環境経営目標	実施項目	実施予定タイムテーブル												進捗評価欄											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
二酸化炭素排出量の削減	軽油使用量削減 2020年実績の3%減 (106169.78ℓ)	・収集運搬ルートの効率化																								
		・エコドライブの実施																								
	電力の使用量削減 2020年実績の3%減 (12878.12kWh)	・バック車の連続積み込み操作・サイクル化																								
		・コース途中で給油徹底																								
		・運転日報により、軽油使用量の把握																								
		・車両の入れ替えによる消費燃料の抑制																								
		・鎌倉市一般廃棄物収集業務撤退																								
		・待機電力の削減を徹底する																								
	廃棄物排出量の削減	事務所より排出される廃棄物の削減 2020年実績の3%減 (1.190 t 以下)	・マイ箸、マイカップ、マイボトルの推進																							
			・各自、廃棄物の持ち帰り（弁当）																							
コピー用紙の使用量の削減 2020年実績の10%減 (86947枚)		・封筒の再利用促進																								
		・使い捨て品の使用削減（レフィル品購入）																								
		・コピー用紙の両面化・集約化																								
		・不要なコピー用紙の裏面使用																								
		・契約書の電子化推進																								
		・印刷前に画面チェックをする																								
水使用量の削減 2020年実績（21.8㎡）の維持 取り決めの遵守：地下水	・使用時は、こまめに蛇口を閉める																									
	・使用后、蛇口をきちんと閉める																									
収集運搬・処分における環境配慮に関する項目	売上の増加 2020年実績の3%増 (59517万円)	・管理会社との上手な連携																								
		・従業員とのコミュニケーションを図る																								
	収集運搬量の増加 2020年実績の3%増 (12567.4 t)	・瞬時の対応に適応（臨時等）																								
		・新規顧客開拓（月2件以上増）																								
		・コースの見直し(効率化)																								
		・HPリニューアルで企業イメージ構築																								
		・電子マニフェストの積極的導入																								
・積替保管施設の検討（中間処理施設）																										
社員教育の実施徹底	・月1回、勉強講習会開催																									

進捗評価欄に記入する進捗評価記号の説明

記号	内容
◎	予定通り
○	予定より遅れ気味
●	思わしくない状況

8-①. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

2023年度

◎ 達成 ● 未達成

《次年度の取組み内容は環境実施計画書に示す》

環境目的	判定	実施項目	取組結果
二酸化炭素排出量の削減	●	収集運搬ルートの効率化	効率化が不十分ではあるが、エリアごとミーティングを開催するようになりました
		エコドライブの実施	努力はしているが、夏の暑さ、冬の寒さの影響あった
		パッカー車の連続積み込み操作・サイクル化	ほぼ徹底されている
		コース途中での給油の徹底	お盆、年末年始以外ほぼ徹底されている
		運転日報により、軽油使用量の把握	徹底されている
		車両の入れ替えによる消費燃料の抑制	提案・実施できている（12月に1台納車、2台発注済み）
		鎌倉市一般廃棄物収集業務撤退	11月末で業務終了し、業務のスリム化と人員の再配置を行う
	◎	待機電力の削減を徹底する	ほぼ徹底している
		エアコン・冷蔵庫の温度管理を徹底	徹底している（真夏、真冬は努力指導）
		外出時、昼休みの消灯を徹底	徹底している
		残業の削減	ほぼ徹底している(年末、年度末は残業多)
		夏場の日除け対策、クールビズ	計画通り実施できた
		ソーラーパネル稼働	稼働し電力使用量削減されている
		蛍光灯をLEDランプへ差し替え	検討中
2F事務所 エアコンの増設	4月に2F事務所のエアコンを増設（真夏の暑さで事務の効率化が削がれたため）		
廃棄物排出量の削減	◎	マイ箸・マイカップ、マイボトルの推進	積極的に呼びかけ
		各自、廃棄物の持ち帰り（弁当）	積極的に呼びかけ
		封筒の再利用促進	徹底されている
		使い捨て品の使用削減（リフィル品購入）	積極的に呼びかけ
	●	コピー用紙の両面化・集約化	ほぼ徹底されているが引き続き努力する
		不要なコピー用紙の裏面使用	ほぼ徹底されている
		契約書の電子化推進	検討中
		印刷前に画面チェックをする	ほぼ徹底されている
		日報、集計表のデジタル化	ほぼ徹底されている
		2025年までに電子化を進める	情報収集をしている
削減の削減	◎	上水使用量の削減	使用時は、こまめに蛇口を閉める
		地下水使用の取り決めの遵守	使用後、蛇口をきちんと閉める
受託した産業廃棄物の環境配慮に関する項目	◎	売上の増加	管理会社との上手な連携 従業員とのコミュニケーションを図る
		収集運搬量の増加	新しい管理会社との取引も増え、連携できている 社内会議をし、意見交換ができた
	◎	収集運搬量の増加	瞬時の対応に適応（臨時等） 新規顧客開拓（月2件以上） コースの見直し（効率化） HPリニューアルで企業イメージ構築
		収集運搬量の増加	こまめな連絡や報告で協力できた 徹底されている エリアごとのコース会議を行うようになったので一歩前進している
		収集運搬量の増加	9月にリリースでき、活用できている
		収集運搬量の増加	電子マニフェストの積極導入
		収集運搬量の増加	努力中
		収集運搬量の増加	積み替え保管施設の検討
	○	社員教育	料金見直し、再設定 月額のお客様等料金の見直しを行っている
		社員教育	月1回、勉強講習会開催 必要時開催している

原因及び是正等のコメント
<p>●二酸化炭素排出量の削減</p> <p>軽油量は新規増加のため削減はできなかったが、コース効率化のためエリア会議を開催するようになったので無駄なルート等削減を期待。</p> <p>コロナで滞っていた新車についても納車され始めているので、車両の入れ替えに伴う燃費改善が可能となる。</p> <p>11月末で鎌倉市一般廃棄物収集を終了し（許可返納は2024年1月）、次年度は軽油量の減少が期待できる。（売上についても注視すべきである）</p> <p>●コピー用紙の使用量削減</p> <p>大きな目標として回収ルート、回収量、GPS、配車を管理できるクラウドサービスなどのツールを検討してはいるが導入まで至らず。</p> <p>運転日報、作業日報、配車日報も電子化を目指す。それに向けてエリア会議をし社内の情報を整理していく必要がある。</p> <p>電子契約、電子マニフェストについても積極的に導入していく</p>
<p>○売上の増加</p> <p>売上の増加は達成できているが、産廃の収集量が減少傾向にあるため、今後の課題ではある。</p> <p>11月～廃棄した他社からの案件が舞い込み、新規増があった。今後もそういったビジネスチャンスを逃さないよう、業務改善も引き続き行う。</p> <p>高齢化や人員確保が難しいため、大幅な働き方改革を検討し、2024年4月～遂行予定。売上をキープできる環境を整える必要がある。</p>

8-②. 2023年度基準の環境経営目標再設定

目 的		基準年		目 標					
		16年目		17年目		18年目		19年目	
		2023年度		2024年度		2025年度		2026年度	
二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO2)	332534.44 *	基準年の 1%減 329209.09	基準年の 2%減 325883.75	基準年の 3%減 322558.4				
	売上に対する軽油の割合 (ℓ/万円)	1.82	基準年の 0.5%減 1.81	基準年の 1%減 1.8	基準年の 1.5%減 1.79				
	軽油使用量の削減 (ℓ) ※数量把握	124833.08	-	-	-				
	ガソリン使用量(軽トラ)の削減 (ℓ) ※数量把握	1290.5	-	-	-				
	ガソリン使用量(営業車)の削減 (ℓ) ※数量把握	4045.38	-	-	-				
	電力の使用量の削減 (kWh)	12849	基準年の 1%減 12720	基準年の 2%減 12592	基準年の 3%減 12463				
	* 排出係数(調整後) : 東京電力エナジーパートナー (0.456kg-CO2/kwh) ※2023年度 基準年について0.456kg-CO2/kwhで計算								
廃棄物排出量の削減	事務所より排出される廃棄物の削減 (t)	1.186	基準年の 1%減 1.174	基準年の 2%減 1.162	基準年の 3%減 1.150				
	コピー用紙の使用量の削減 (枚)	98086	基準年の 3%減 95143	基準年の 6%減 92200	基準年の 10%減 88277				
	* コピー用紙使用量の削減はドライバー記入の集計表の電子化、電子マニフェスト、 電子契約書の推進を期待し大幅な削減目標を設定								
水使用量の削減	上水使用量の削減 (m)	16.3	基準年の 現状維持	基準年の 現状維持	基準年の 現状維持				
	地下水使用の取り決めの遵守	—————	遵守率 100%	遵守率 100%	遵守率 100%				
	* 地下水使用量については、流量計が無く測定不能な為、水使用の管理の徹底により使用量を削減する								
受託した産業廃棄物の 環境配慮に関する項目	売上高 (万円)	68329	基準年の1%増 69012	基準年の2%増 69695	基準年の3%増 70378				
	一般廃棄物収集運搬量の増加 (t)	8830.22	基準年の 1%増 8918.52	基準年の 2%増 9006.82	基準年の 3%増 9095.12				
	産業廃棄物収集運搬量の増加 (t)	3937.6	基準年の 1%増 3976.9	基準年の 2%増 4016.3	基準年の 3%増 4055.7				
	再生資源の回収・収集の増加 (t)	2811.71	基準年の 1%増 2839.8	基準年の 2%増 2867.9	基準年の 3%増 2896.0				
	* 再生資源は金属・古紙・廃棄製品(特定家庭用機器)								

◆2023年度を基準年として目標の再設定を行いました

8-③. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画書

次年度の取り組み ～2024年度～

環境目的	環境経営目標	実施項目	実施予定タイムテーブル												進捗評価欄											
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
二酸化炭素排出量の削減	売上に対する軽油使用量削減 2023年実績の0.5%減 (1.81ℓ/万円)	・収集運搬ルートの効率化																								
		・エコドライブの実施																								
	・バックカー車の連続積み込み操作・サイクル化																									
	・コース途中で給油徹底																									
電力の使用量削減	電力の使用量削減 2023年実績の1%減 (12720kWh)	・待機電力の削減を徹底する																								
		・エアコン、冷蔵庫の温度管理を徹底																								
		・外出時、昼休みの消灯を徹底																								
		・残業の削減																								
廃棄物排出量の削減	事務所より排出される廃棄物の削減 2023年実績の1%減 (1.174 t 以下)	・マイ箸、マイカップ、マイボトルの推進																								
		・各自、廃棄物の持ち帰り（弁当）																								
	・封筒の再利用促進																									
	・使い捨て品の使用削減（レフィル品購入）																									
水使用量の削減	上水使用量の削減 2023年実績（16.3㎡）の維持 取り決めの遵守：地下水	・使用時は、こまめに蛇口を閉める																								
		・使用後、蛇口をきちんと閉める																								
		※平成20年5月に上水設置																								
		※地下水使用量については測定不能																								
受託した産業廃棄物の環境配慮に関する項目	売上の増加 2023年実績の1%増 (69012万円)	・管理会社との上手な連携																								
		・従業員とのコミュニケーションを図る																								
	収集運搬量の増加 2023年実績の1%増 (12895.4 t)	・瞬時の対応に適応（臨時等）																								
		・新規顧客開拓（月2件以上増）																								
		・コースの見直し(効率化)																								
		・料金の見直し、再設定																								
社員教育の実施徹底	・電子マニフェストの積極的導入																									
	・積替保管施設の検討（中間処理施設）																									
		・積極的人材確保（求人尽力する）																								
		・月1回、勉強講習会開催																								

進捗評価欄に記入する進捗評価記号の説明

記号	内容
◎	予定通り
○	予定より遅れ気味
●	思わしくない状況

9. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、 並びに違反、訴訟などの有無

・当社に関連する主な法規制は以下の通りである

関連法規制の遵守状況確認を毎年 1 回実施しており、違反はありませんでした

また、関連機関からの指摘及び訴訟等もありませんでした

法規制等	遵守状況
・廃棄物処理及び清掃に関する法律（廃掃法）	遵守している
・道路交通法 ・道路法 ・道路運送車両法	遵守している
・家電リサイクル法	遵守している
・フロン排出抑制法	遵守している
・自動車Nox.PM法	遵守している
自治体・その他自治体の条例	
・神奈川県生活環境保全等に関する条例	遵守している

関連法規制の最新版確認と遵守状況確認を10月に実施しました。

10. 代表者による全体評価と見直し・指示

1. 見直し関連情報

	項目	確認：（必要に応じてコメント）
1	エコアクション21文書	
2	環境経営目標及び環境経営目標達成状況	
3	環境経営計画の実施状況	
4	環境関連法規などの遵守状況	
5	重要度の高い環境負荷の状況及び取り組みの実施状況	
6	外部コミュニケーション・対応記録	
7	問題点の是正・予防措置の実施状況	
8	その他	

2. 総括的見直し

		変更の 必要性	「有」の場合の指示事項等
1	環境経営方針	有・ <input type="radio"/> 無	
2	環境経営目標及び環境経営計画	<input checked="" type="radio"/> 有・無	
3	実施体制	有・ <input type="radio"/> 無	

3. 全体評価・コメント

環境への取り組みに関しては、未達成もありますが、数値の分析による原因の究明、明確化により、今後の取り組みについて、会議を行い改善対策やDX化の推進等に取り組んでいる事を評価します。

本年は、リサイクルされた原料が、時代の変化に伴い、需要や価格の高騰、排出される廃棄物の種類にも増減の影響もありました。

また、人手不足で厳しい状況にありながらも、コースの改善や新規顧客が増え、結果的には、数値も売上げも向上する事が出来た事は、取り組みの結果だと思います。

今後も時代のニーズや環境負荷、DX化を考え、収集運搬のコースや事務処理等の効率化を協議継続し、結果に繋げていきたいと思っております。